

山毛櫨(ぶな)の子 野沢温泉学園だより第7号

～子どもたちが、ブナ(村木)の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

のざわこども園の様子

リトミックってたのしいな

昨年度は新型コロナウイルス感染予防の為しばらくの間リトミックをお休みしていたので、学園だよりでこども園のリトミックを紹介することが出来ませんでした。今年度は感染対策を十分に行い、年少児以上が学年ごとに楽しむことができました。その様子をご紹介します。

年少児



ピアノの音を聞きながら走ったり歩いたり止まったり・・・またフープや布を使って波や風、車や船などを表現してリズムを感じます。始めは緊張していた子もいましたが、今では笑顔で楽しんでいます。



年中児



音に反応して動いたり止まったり、立ったり座ったりと自分で考えることが多くなります。また友だちと一緒に体を動かして表現することも多くなります。

二人組でエレベーターや船を表現しますが、協力しないと上手くいきません。回数を重ねるごとに反応が早くなり、上手になってきました。

年長児



ピアノの高音は手で、低音は足でリズムを刻んで動きます。また音を聞いて、2人組・4人組・8人組になつての表現をしますが、どう表現するかそのメンバーしだい・・・独特な表現をする子が一人いると他のメンバーも更にユニークな表現をしていきます。笑いが絶えず楽しい時間はあっという間に終わってしまい、毎回「もっとやりたかった」という声が聞かれます。



2歳児

10月からは2歳児も参加しました。最初は不安で全く動かずに様子を見ていた子もいましたが、先生の誘導が素晴らしくいつの間にかニコニコ笑顔で体を動かしていました。

次回のリトミックは11月9日にあります。今度は始めからリズムにのって楽しめそうです。

来入児検診

年長児の就学に向けた検診が始まりました。この日は小学校の養護教諭の芳川先生に視力と聴力の検査をしていただきました。やり方の説明を受け名簿順に検査をしていきましたが、検査を受ける時だけでなく、順番を待っている間も静かに待ってられ、一年生になるという意識が出てきていると頼もしく感じました。今後は内科・歯科・耳鼻科・眼科の検査も受ける予定です。

